

## 体験の風をおこそう ファミリーキャンプ⑤

1 趣 旨 自然体験・生活体験等を通して、家族の絆を深めるとともに、子供の豊かな情操を養う。

2 期 日 令和4年1月22日(土)～  
23日(日)1泊2日

3 参加対象 自然体験活動に興味のある家族

4 募集定員 10家族40人程度

5 参加者 4家族15人

6 指導者 国立大隅青少年自然の家職員  
鹿屋体育大学 坂口 俊哉 先生



7 日 程

【1日目】	【2日目】
10:00 受付(自然の家本館)	6:00 起床
10:30 出会いのつどい	6:30 テント片付け
11:40 野外炊飯(豚汁, アルファ化米)	7:30 朝食(ホットサンド)
14:00 クラフト&ロープワーク	9:00 ワークショップ
16:00 野外炊飯(カレー, 救給カレー)	10:00 アンケート
18:30 テント設営&入浴	10:10 スポーツライミング
20:30 家族の時間	11:10 別れのつどい
	12:00 解散

8 事業運営上の配慮

- 新型コロナウイルス感染防止対策として、各家族に除菌ボトル1個を配付し、野外炊飯時には必ずビニル手袋を適宜使用するよう参加者に呼びかけた。
- 防災の意識やプログラムの意図(自助・共助・公助、キャンプの知識が役に立つ)が伝わるように活動をおこなった。

9 参加者の感想

- 火起こしと野菜を切るのが難しかった。みんなでテントで寝てわくわくした。
- 豚汁が大好評でした。意外にアルファ化米もおいしかった。
- 子どもたちが防災について楽しく学べるのがよかった。
- 子どもたちも大変満足していました。

10 成果

- コロナ禍で心配したが、参加された家族の防災に対する意識は高く満足度は高い様子であった。
- 感染対策を意識し準備したため、プログラムや食事などスムーズに行えた。
- 参加が少なかったため1家族ごとに時間、スペースともに確保ができ、ゆっくり過ごすことができた。

